

1. 科目名 (単位数)	教師論 (初等) (2 単位)	3. 科目番号	EDTH1102
2. 授業担当教員	垣崎 授二		EDTH1302
4. 授業形態	講義、事例研究 (グループワーク)、演習 (論作文)、発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	幼稚園教諭、小学校教諭の資格取得を目指す者とする。		
7. 講義概要	今日の学校教育が抱える様々な課題を解決する上で、その主たる担い手である教員の役割や責任は極めて大きい。これからの教員は、教科・科目に関する知識を教授するだけでなく、広い視野に立ち、思いやりのある人間性豊かな子どもたちを育成することが求められている。現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、進路選択に資する教職の在り方を理解する。		
8. 学習目標	1. 我が国における今日の学校教育や教職の社会的意義を理解し、説明が出来るようになる。 2. 教育の動向を踏まえ、今日の教員に求められる役割や資質能力を理解し、態度化できる。 3. 教員の職務内容の全体像や教員に課せられる服務上・身分上の義務を理解し、説明できる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	指示された予習課題や探究的課題に主体的に取り組むこと。対話型の学習により理解を確実にすることで問題解決に対する力量を養うように努めること。 1) 授業後感想の提出 (レポートを兼ねる) 2) 後日指示する課題レポートの作成と提出		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 佐藤晴雄著『教職概論-教職を目指す人のために- (第6次改訂版)』学陽書房、2022年。 【教材】 必要に応じて授業内でプリントを配布する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 教職の意義や教員の役割・職務内容に関心を持ち、教員に求められる資質・能力、教育を支える法律上の規定などを理解し、説明ができる。 ○評定の方法 ・学習記録・演習課題60%、レポート20%、受講態度20%とする。		
12. 受講生へのメッセージ	<p>「教師論」は教職に就くことを目指す人たちの科目です。皆さんが小学校・中学校・高等学校の学校段階で積み重ねてきた体験を、各学校段階の教師について、児童生徒の立場からでなく教員として立場に置き換えて考えてください。皆さんのこれまでの学校体験とこの授業での学びを結びつけ、教員として身につけるべき資質と能力を磨いてください。</p> <p>【学生に期待すること】</p> <p>受講生の皆さんは、上記のような目的を達成するために下記の内容に留意してください。</p> <p>①教師と受講生、受講生同士のコミュニケーションが学びの質を高めます。グループワークには積極的に取り組み、課題意識をもって臨んでください。</p> <p>②授業に臨むにあたって無断欠席、遅刻、早退、無断退出をしないでください。(欠席、遅刻、早退をした場合は、その理由を必ず教員に書面にて報告してください。正当な理由であっても、必要な時間数に不足する場合は不合格となります。)</p> <p>③明らかに授業態度が悪いと判断された際は、厳格な指導を行います。指導後も授業態度の改善が見られないと判断された場合、試験の答案内容の如何にかかわらず、不合格となります。</p> <p>④授業中、飲食、私語、居眠りはしないでください。</p> <p>⑤授業中は携帯電話等の携帯端末の電源を切ってカバンにしまってください。</p>		
13. オフィスアワー	初回講義時に通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 「教職の魅力・やりがい」についてディスカッションする。	事前学習	教科書「序章」を読んで、自己の考えをまとめておく。教職を目指したきっかけや理由と過去にお世話になった教員のイメージと心に残る教員の姿について整理しておく。
		事後学習	過去の経験から教員の職務を整理し、自分はどういう教員になりたいかを話し合いを参考にまとめてみる。授業後感想の提出。
第2回	教職の意義① (第1章) 教職とは何か 教員の仕事と他の職業の違いについて比較し、教員の仕事の特徴を知る	事前学習	教科書1章「教職とは何か」を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第3回	教職の意義② (第1章) 教職の意義 教職の意義について知り、大きな責任と崇高な使命があることを理解する。	事前学習	教科書1章「教職の意義」を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第4回	教職観と理想の教師像 (第2章) 様々な立場から見た理想の教師像を考える。	事前学習	教科書2章を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第5回	教師と教員養成の歴史 (第3章)	事前学習	教科書3章を読んで、自己の考えをまとめておく。

	教員養成に歴史について知り、今後、目指される教師像について考える。	事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第6回	教員の任用と服務①（第4章） 地方公務員法や教育公務員特例法などをしらべ、教員には服務上・身分上の義務があることを理解する。	事前学習	教科書4章「教員の任用・服務」を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第7回	教員の任用と服務②（第4章） 教員の身分保障と勤務条件について知り、教員の特殊性について理解する。	事前学習	教科書4章「教員の身分保障・勤務条件」を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第8回	教師の役割と仕事①（第5章） 学校の仕事は、教育課程に示されるとともに、校務分掌にも示されていることを調べ、学級担任の仕事のほかにも様々な職務があることを知る。	事前学習	教科書5章「教師の役・仕事」を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第9回	教師の役割と仕事②（第6章） 学級担任の職務には、学習指導や生徒指導など多くの仕事があることを調べ、どのような姿勢で職務に取り組むことが大切か話し合い、発表する。	事前学習	教科書5章「教師の仕事の実際」を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第10回	教師の職場環境（第7章） 労働者としての側面から、労働時間、メンタルヘルスの維持等について考え、働き方改革について議論する。	事前学習	教科書7章を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第11回	教師の資質向上と研修（第8章） 教員が学び続けることができるための研修の権利と義務が与えられていることを調べ、その制度を有効に使うための自らの資質・能力の向上を目指す努力をどのように進めるかについて話し合う。	事前学習	教科書8章を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第12回	教育実習の意義と心得（第9章） 教育実習の意義と方法について知り、実習に臨むにあたって準備すべきことについて考え、話し合う。	事前学習	教科書9章を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第13回	教職への進路選択と教員採用選考（第10章） 国や各都道府県が求める教員の資質や能力を調べ、自分たちが描いていた教師像との違いや共通性について話し合い、発表を通して教員の役割について新たな知識を持つ。	事前学習	教科書10章を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第14回	面接・模擬授業にどう臨むか（第11章） 教員採用選考試験について知り、実際に面接のロールプレイを行い、今後、どのような準備が必要なのかを話し合う。	事前学習	教科書11章を読んで、自己の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容やグループで討議したことについてまとめ、授業後感想として提出。わからないことは教員に質問する。
第15回	教職への進路選択 これまでの学習を振り返りまとめ、今後の進路選択に当たり、大学生活をどのように送っていくのかについて話し合い、発表する。	事前学習	教員免許法や教育学部のカリキュラム、都道府県の教員採用選考の資料に目を通して、自分の進路を考えておく。国や各都道府県教育委員会が求める教師像の資料を見て、教員に求められる資質や能力について読んでおく。
		事後学習	授業全体をふり振り返り、教育者にふさわしい資質能力を高めるために自分に必要なことが何かを考え、レポートをまとめる。教員に求められる資質・能力を通して、自分たちがもってきた教師像の修正を行う。教職に対する知識を整理する。教員に求められる資質・能力から、大学生活をどのように送ればよいか考える。